日高町
見てみよう！調べてみよう！
自然観察キットと
図書貸出事業

日高町立門別図書館郷土資料館

主幹兼司書　只石　美由紀

日高町

2月6日

日高町について

北海道日高町は、雄大な自然に囲まれた静かな町です。豊かな森林や清らかな川が広がり、四季折々の美しい風景が訪れる人々を魅了します。伝統的な農業や漁業が盛んで、新鮮な食材が自慢です。

町の概要 →

人口と世帯数

令和6年12月末現在

総人口 **10,896** 人（-41）

男性：5,635人（-25）
女性：5,261人（-16）
外国人：535人（-4）

世帯数 **6,210** 世帯（-22）

事業の内容

1. ハンディタイプの顕微鏡とルーペをセットにして貸出
2. 顕微鏡の使い方レクチャー
3. 図書館の周りの植物観察会
4. 自然環境に関する図書、

   約１００冊の購入・貸出

事業費

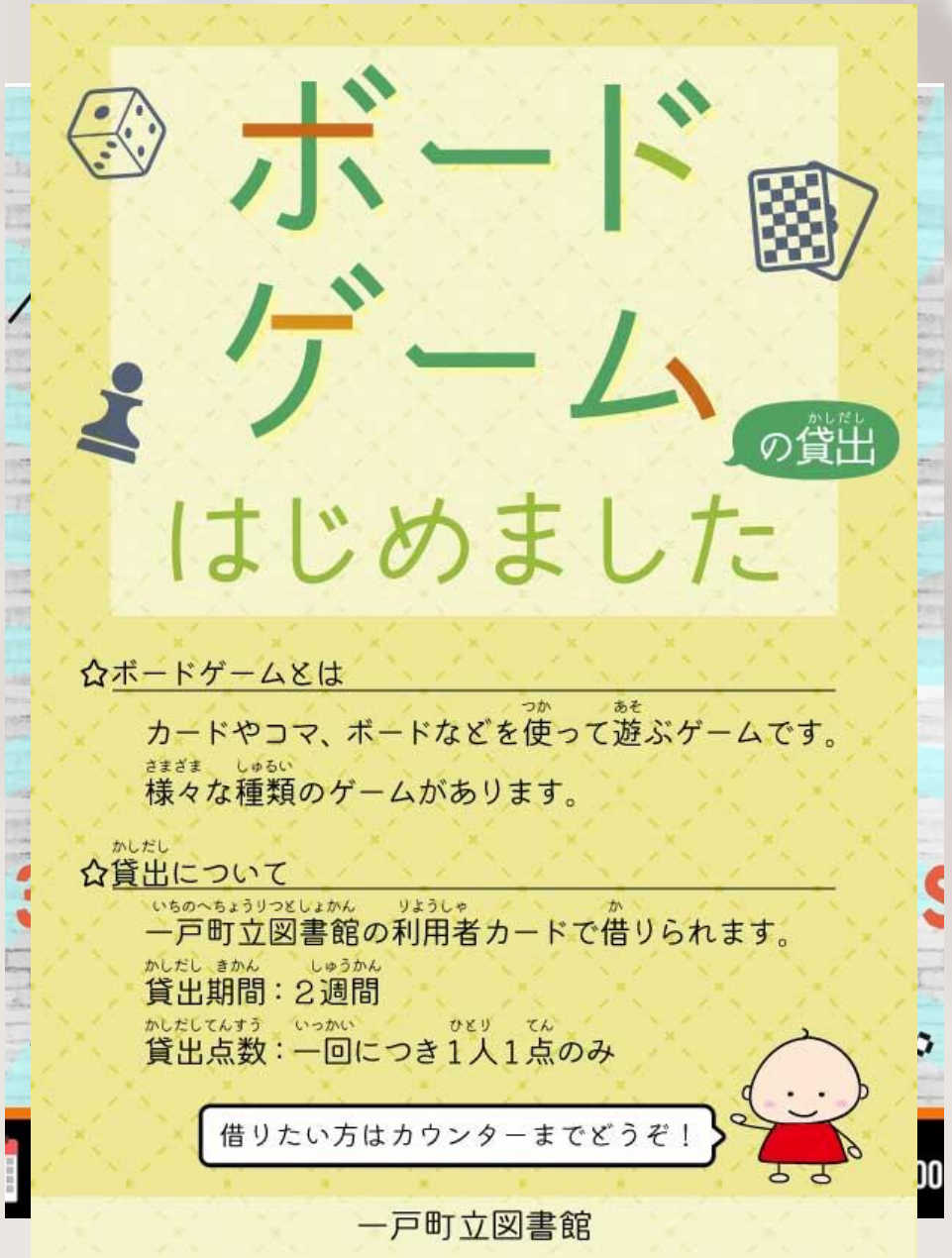
	品名	数量	単価（税込）	金額（税込）
1	超観察ルーペ	20	¥528	¥10,560
2	ハンディ顕微鏡ZOOM	20	¥2,750	¥55,000
3	ハンディ顕微鏡DX	20	¥4,290	¥85,800
4	ハコット　トランク	20	¥1,280	¥25,600
5	エネループ充電器セット単３形	1	¥4,697	¥4,697
6	充電式ニッケル水素電池エネループ単３形20本	2	¥10,890	¥21,780
7	自然科学関係図書一式　100冊			¥300,000
8	アメニティBコートR50m　Ａ４版	1	¥13,970	¥13,970
				¥517,407

図書館で顕微鏡？

図書館は本だけじゃない

- ３Dプリンター
- 工具
- ボードゲーム

など



応募にあたって

日高町　人口　約11,000人

小さな町の小さな図書館でもできること。

小さな町の小さな図書館だからこそ

できること。

図書館で
できそうなことは・・・

- 敷地が広く、自然が豊か
- 植物に詳しい人が町内にいる
- 顕微鏡が人気だった

植物を観察して、

観察キットを貸し出そう！

観察キットの内容

1. ハンディ顕微鏡を２種類
2. ルーペ
3. 充電池
4. 観察シート

プラスチックの箱に入れて貸出

観察キットの内容

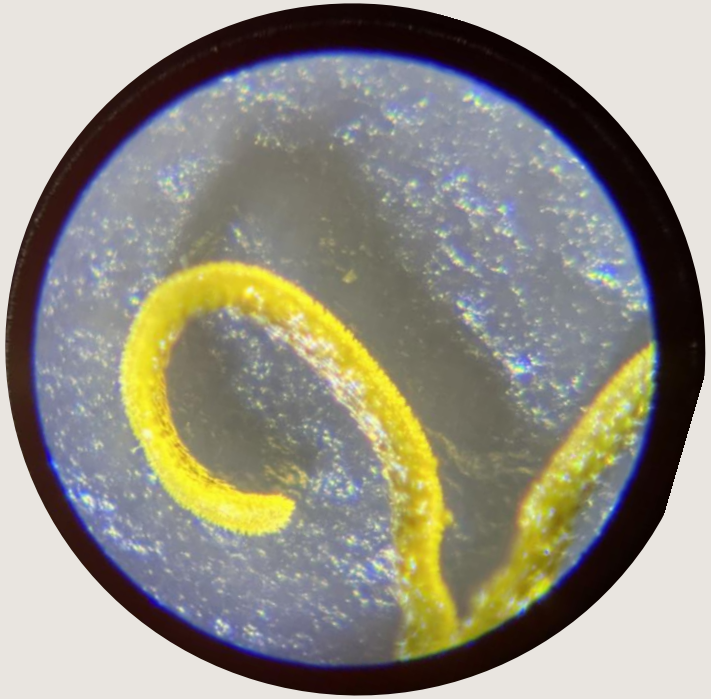
先生おすすめ!
ハンディ顕微鏡DX用
・プレパラート(玉ねぎの皮)
・スライドガラス
・カバーガラス
ハンディ顕微鏡用
・充電池(エネループ) 2本
※電池が切れても捨てないでください。
図書館で充電して繰り返し使います。
ハンディ顕微鏡 観察シート
Raymay
ハンディ顕微鏡を使ってミクロの世界を観察しよう!
気付いたこと・調べたこと

HACOTTO

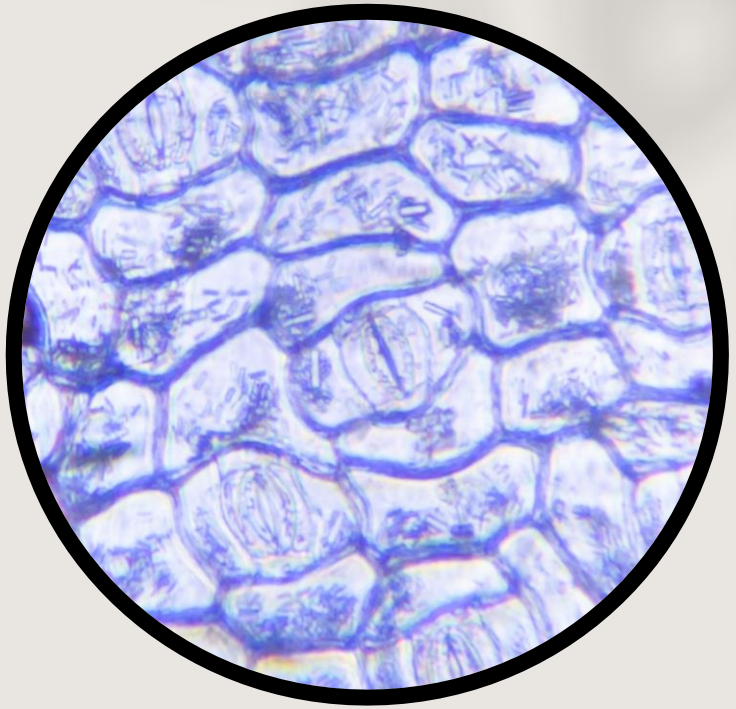
どんなものが見える？

ノハラムラサキ

セイヨウタンポポのめしべ



ツユクサの葉の気孔



みちくさかんさつ会（植物観察会）

- 図書館のまわりの植物を観察
- 草花遊び
- 図書館に戻って顕微鏡で植物を見てみる

みちくさかんさつ会講師
高橋　誼さん

植物研究歴50年以上！

大ベテランの89歳。

日高町在住の元中学校教員。

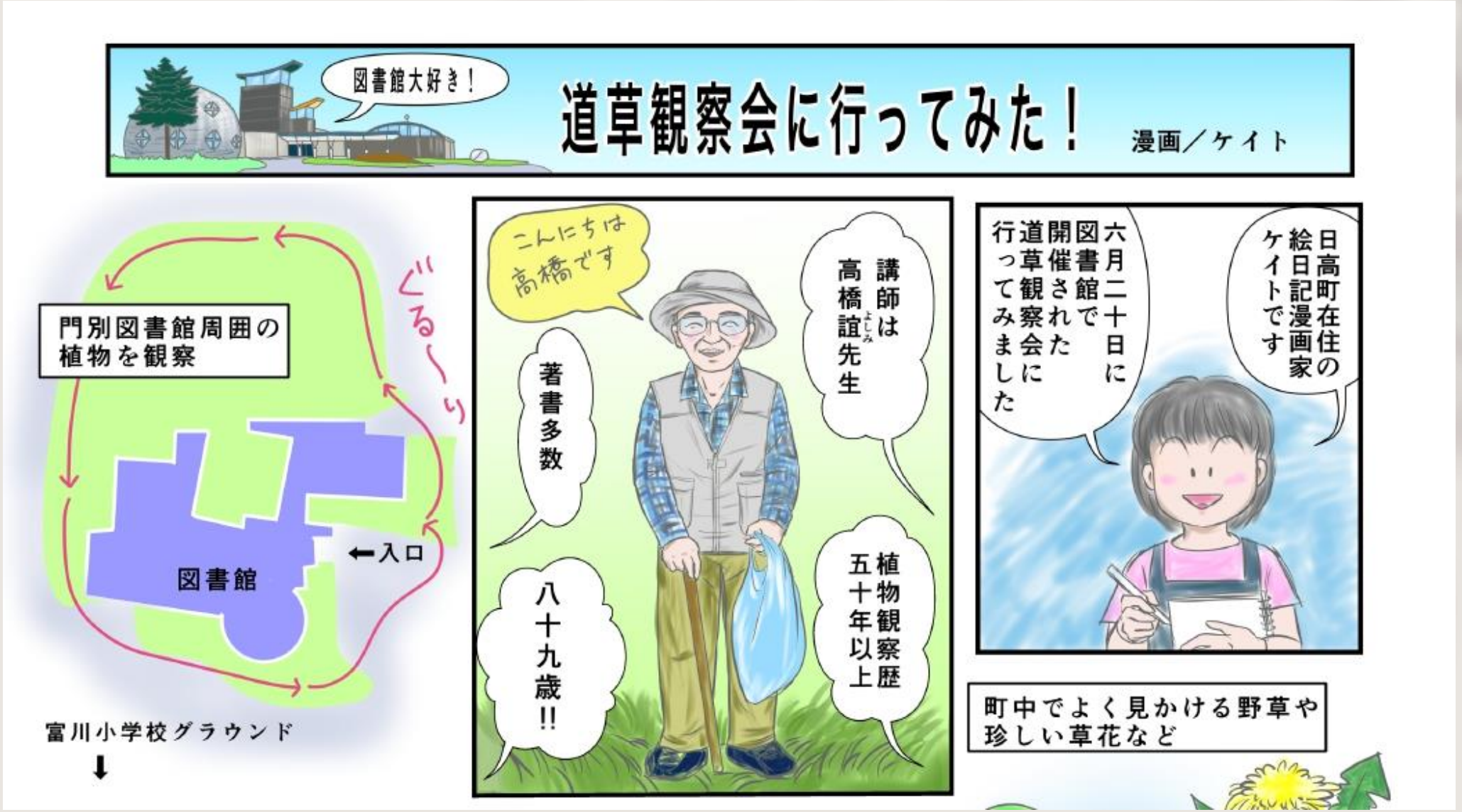
植物のことで分からないことがあったら、

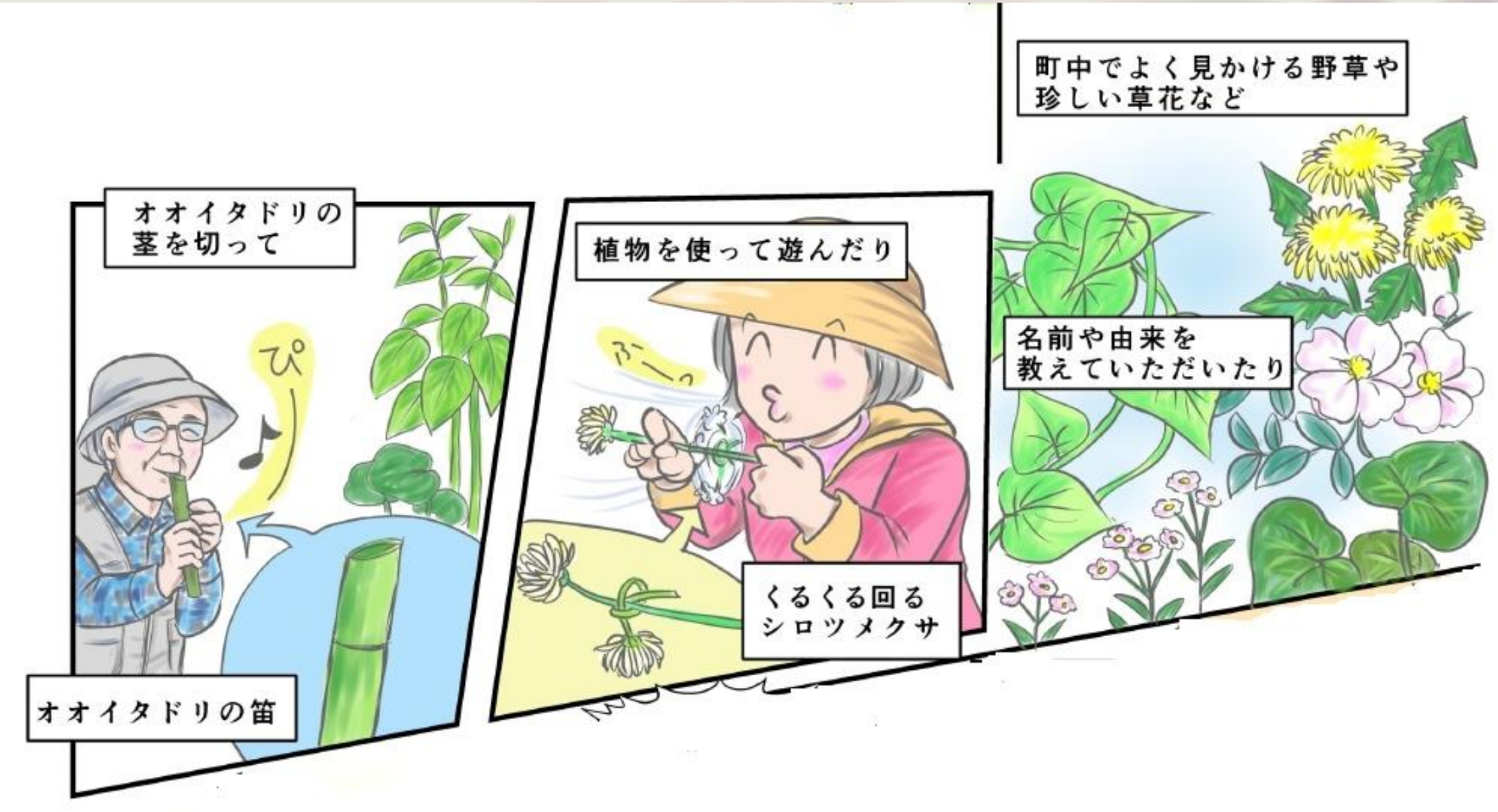
「高橋さんに聞いてみよう」

日高の**牧野富太郎**

みちくさかんさつ会をまんがでご紹介

町内在住の絵日記漫画家のKEITOさんによる漫画です。


図書館大好き！
道草観察会に行ってみた！
漫画／ケイト
門別図書館周囲の植物を観察
ぐるーり
図書館
←入口
富川小学校グラウンド
↓
こんにちは高橋です
講師は高橋誼先生
著書多数
植物観察歴五十年以上
八十九歳!!
日高町在住の絵日記漫画家ケイトです
六月二十日に図書館で開催された道草観察会に行ってみました
町中でよく見かける野草や珍しい草花など


オオイタドリの
茎を切って
ぴー
オオイタドリの笛
植物を使って遊んだり
ふーっ
くるくる回る
シロツメクサ
町中でよく見かける野草や
珍しい草花など
名前や由来を
教えていただいたり

89歳
先生！走る！
オオイタドリの
茎の中に
笹をさして
笹の葉を
半分切る
オオイタドリ
笹の風車
えっ!?
うほほ〜い
すっごく
楽しかった
道草観察って
中高年の趣味に
最高！
歩くし
名前覚えるし
遊べるし
お金かからない
次の観察会も楽しみ〜

観察した植物

クサノオウ

ミツバ

クサフジ

観察した植物

ゲンノショウコ

アキノウナギツカミ

オオイタドリ（実）

観察した植物

ヤチダモ

ホコリタケ

カラタチゴケ

みちくさかんさつ会の実施結果

6月20日　2名
7月13日　4名
9月14日　5名
10月13日　6名

図書館の周りで観察できた
植物・菌類・地衣類は・・・

６７種

200種類くらいはあるのでは？

顕微鏡を使ってみる

顕微鏡を使ってみる

シロツメクサのタネを
観察

図書の展示と顕微鏡体験コーナー

参加者の感想と事業の効果

感想

- ツユクサの葉の気孔を見れて楽しかったし、とても透明感があって、おもしろかった。
- ススキとオギの違いを教えてもらわなければ、一生勘違いしていそうだったので知れてよかった。
- 暮らしの中にある身近なものでも、顕微鏡で見てみると全然違うものに見えて、おもしろかったです。（ほこり、千円札を観察）

植物に対する興味や、科学への

好奇心を刺激することができた。

広報

・日高町広報　4回

・日高町facebook 11回

・北海道新聞　1回

・日高報知新聞　2回

北海道ふるさと応援H（英知）プログラムに図書館事業が採択！

２月２８日、役場町長室において、エア・ウォーター北海道株式会社が実施している寄附事業の北海道ふるさと応援H（英知）プログラムに町の図書館事業が採択され、庫元事業連携部長より交付証書が手渡されました。

この寄附事業は、道内全市町村を対象とする寄附支援制度として創設され、寄附を通じて社会問題の解決に取り組む市町村を応援するプログラムです。

当町は、子どもたちの学ぶ意欲と、豊かな自然環境への興味の高まりを目的とした「見てみよう！調べてみよう！自然観察キットと図書貸出事業」において寄附をいただきました。

深根副町長は「寄附金で導入する自然観察キット等で、子どもたちの調べる･学ぶ意欲を高め、また、身近な自然や地球環境に興味を持ってもらえる図書を選定し、自然環境の保全や生物の生態などに対する意識が高まるよう有効に利用させてもらいます」と感謝の気持ちを述べました。

2024広報ひだか　4月号　13

反省点と今後に向けて

- 動画撮影・制作用の機材がない。

→機材と編集ソフトの購入。事前に練習も必要。（またはプロに依頼）

- イベントを補助してくれる人員が足りない。

→補助員の人件費が必要。

- 観察した結果を発表するスペースはあるが、

時間をかけずに展示物をつくる仕組みがない。

→撮影機材からPCを介さずに直接印刷できるシステムの構築。マグネットが使える掲示ボードの購入。

- イベント時に時間が足りず本の紹介が出来なかった。

→本の紹介をメインにした別イベントを低学年向けに実施する。

- 集客が難しい。何をしているのか伝わっていない。

→過去のイベントの雰囲気や、実施内容が分かるような周知方法が必要。動画の公開等。

- 観察キットの顕微鏡について、小さな子供には操作が難しい。

→入門編としてルーペと観察シートを、顕微鏡と分けて貸し出せるように変更する。

これからやってみたいこと

- 図書館のまわりの食べられる植物

  例：ヨモギを食べてみる
- 雪の結晶の観察
- 郷土資料館とのコラボ

2024年度選定事業

町民学芸員と目指す

【郷土愛あふれる日高町】実現事業

応募を考えている方へ

- やりがいがあるのでぜひ応募！
- やれない理由より、やれることを考えよう。
- 挑戦したい職員を応援してください。

門別図書館郷土資料館
マスコットキャラクター
ブッくん

日高町に遊びに
来てください。
　ありがとう
ございました。

オニグルミ（冬芽）